

(トップページ:<http://mylibrary.maeda1.jp/>)

(五大石油会社の業績比較:<http://mylibrary.maeda1.jp/SuperMajors.html>)

(石油:<http://mylibrary.maeda1.jp/oil.html>)

マイライブラリー:0459

(注)本稿は2019年2月11日から3月1日まで14回にわたりブログ「石油と中東」に掲載したレポートをまとめたものです。

2019.3.2

前田 高行

## 五大国際石油企業2018年度業績速報シリーズ

目次	頁
I. 各社の業績概要	
1. ExxonMobil の2018年第4四半期(10-12月)及び通年(1-12月)の業績	3
2. Shell の2018年第4四半期(10-12月)及び通年(1-12月)の業績	4
3. BP の2018年第4四半期(10-12月)及び通年(1-12月)の業績	4
4. Total の2018年第4四半期(10-12月)及び通年(1-12月)の業績	5
5. Chevron の2018年第4四半期(10-12月)及び通年(1-12月)の業績	6
II. 2018年の業績比較	
1. 売上高	7
2. 利益	7
3. 上流部門/下流部門利益	7
4. 売上高利益率	8
5. 設備投資額	8
6. 石油及び天然ガス生産量	
(1)石油生産量	9
(2)天然ガス生産量	9
(3)石油・天然ガス合計生産量(石油換算)	9
III. 2017年と2018年の5社業績比較	
1. 売上高	10
2. 損益	
(1)総合損益	10
(2)上流部門と下流部門の損益比較	11
3. 設備投資	11

III. 8カ年(2011-2018年)業績推移の比較	
1. 売上高	12
2. 利益	13
3. 売上高利益率	13
4. 設備投資	14
5. 石油及び天然ガス生産量	
(1)石油生産量	15
(2)天然ガス生産量	15
(3)石油・天然ガス合計生産量(石油換算)	16

国際石油企業(International Oil Companies, IOCs)の2018年第4四半期(10-12月)及び年間(1-12月)の決算が発表された。本稿では ExxonMobil(米)、Shell(英蘭)、BP(英)、Total(仏)及び Chevron(米)の主要5社を取り上げ、各社の売上高、利益、投資額、石油・ガス生産量等を概観し、さらに5社の業績比較を行う。

## I. 各社の業績概要(末尾表 1-D-4-20 参照)

(天然ガスの生産量が大幅に減少!)

### 1. ExxonMobil の 2018 年第 4 四半期(10-12 月)及び通年(1-12 月)の業績

\* 同社ホームページ:

<https://news.exxonmobil.com/press-release/exxonmobil-earns-208-billion-2018-6-billion-fourth-quarter>

#### (1)売上高

ExxonMobil の 2018 年 10-12 月の売上高は 719 億ドルであり、また通年売上高は 2,902 億ドルであった。前年同期比ではそれぞれ+8.1%の増益及び+18.8%の増収である。増収の要因は対応する期間の原油価格がアップしたためであり、例えば代表的な指標油種である北海 Brent 原油の 2017 年の平均価格は 54.19 ドル/バレルであり、これに対して 2018 年のそれは 71.31 ドルであり、また第 4 四半期の平均価格も 2017 年の 61.26 ドルに対して 2018 年は 68.81 ドルに上昇している<sup>1</sup>。後述する通り 2018 年の石油・天然ガスの生産量は 2017 年を下回っていることから増収要因が原油価格の上昇であったことが解る。

#### (2)利益

10-12 月期及び通年の利益はそれぞれ 60 億ドル及び 208 億ドルであり、前年同期と比較すると 10-12 月期は約 3 割減少、通年では 6%の増益であった。通年利益のうち上流部門の利益は 2017 年の 134 億ドルに対して 2018 年は 141 億ドルとわずかながら増加している。また下流部門も 2017 年の 56 億ドルに対して 2018 年は 60 億ドルであった。(注、最終損益額には石油化学部門その他の損益が合算されているため、部門別の上流・下流部門の損益合計額とは一致しない。)

上流部門の利益と下流部門の利益を比較すると、2017 年、2018 年とも上流部門が下流部門の 2.4 倍であり、原油価格がアップしたためと考えられる。即ち原油価格の上昇により上流部門で利益が出る一方、下流部門は原料価格の上昇により利益が圧迫されたのである。この傾向は他の 4 社もほぼ同様である。

#### (3)売上高利益率

通年ベースの売上高利益率は 7.2%であり、前年の 8.1%に比べ若干低下している。

#### (4)設備・探鉱投資

2018 年の年間の設備・探鉱投資額は 259 億ドルであり、2017 年の 231 億ドルに比べ 12%増加している。

## (5)石油・ガス生産量

昨年の ExxonMobil の石油生産量は日量平均 2,266 千バレル(以下 B/D)であり、前年(2017 年)の 2,283 千 B/D とほぼ同水準である。天然ガスは日量平均 9,405 百万立方フィート(以下 mmcf)であり前年の 10,211mmcf を 8%近く下回っている。後に述べるように BP 及び Chevron が前年比で 14% 強増加しており、Shell 或は Total もほぼ前年並みであることと比べ、ExxonMobil の減産幅は際立って大きい。

(売上、利益で5社のトップ！)

## **2. Shell の 2018 年第 4 四半期(10-12 月)及び通年(1-12 月)の業績**

\* 同社ホームページ:

<https://www.shell.com/media/news-and-media-releases/2019/fourth-quarter-2018-results-announcement.html>

### (1)売上高

Shell の 2018 年 10-12 月の売上高は 1,022 億ドルであり、5 社の中で唯一 1 千億ドルを突破している。また通年売上高は 3,966 億ドルであった。前年同期比ではそれぞれ 20%及び 30%の増収であった。

### (2)利益

10-12 月期及び通年の利益はそれぞれ 56 億ドル及び 234 億ドルであり、前年同期と比較すると 10-12 月期は 1.5 倍の増益であり、通年では前年比 1.8 倍の大幅増益となっている。通年利益のうち上流部門は 68 億ドルの利益であり、また下流部門も 76 億ドルの利益であった。上流部門の前年度(2017 年)利益は 16 億ドルであり、2018 年は 4 倍強の増益となった。(注、最終損益額には石油化学部門その他の損益が合算されているため、部門別の上流・下流部門の損益合計額とは一致しない。)

### (3)売上高利益率

通年ベースの売上高利益率は 5.9%であり前年の 4.3%から向上している。

### (4)設備・探鉱投資

2018 年の年間の設備・探鉱投資額は 230 億ドルであり、2017 年に比べ 10%増加している。

## (5)石油・ガス生産量

昨年の Shell の石油生産量は日量平均 1,803 千 B/D であり、前年(2017 年)よりやや減少している。天然ガスは日量平均 10,905mmcf であり前年比微増である。

石油と天然ガスの合計生産量は石油換算で 3,666 千 B/D となり、前年とほとんど変わらない。

(売り上げに比べ見劣りする収益力)

## **3. BP の 2018 年第 4 四半期(10-12 月)及び通年(1-12 月)の業績**

\* 同社ホームページ:

<https://www.bp.com/en/global/corporate/news-and-insights/press-releases/fourth-quarter-2018-results.html>

#### (1)売上高

BP の 2018 年 10-12 月の売上高は 757 億ドルであり、また通年売上高は 2,988 億ドルであった。前年同期比では 10-12 月期は 12%、通年ベースでは 24%の増収である。

#### (2)利益

10-12 月期の利益は前年同期の 2,700 万ドルから 7.7 億ドルに大幅に増加した。通年ベースの黒字は前年度の 34 億ドルから 3 倍近い 94 億ドルと大幅に増加した。但し他の 4 社に比べると大きく見劣りしている。部門別利益では上流部門は通年で 146 億ドルの利益を計上、下流部門は 76 億ドルの黒字であった。(注、最終損益額には石油化学部門その他の損益が合算されているため、部門別の上流・下流部門の損益合計額とは一致しない。)

#### (3)売上高利益率

通年ベースの売上高利益率は 3.1%であり、前年の 1.4%から改善している。

#### (4)設備・探鉱投資

2018 年の年間の設備・探鉱投資額は 167 億ドルであり、2017 年とほぼ同額である。

#### (5)石油・ガス生産量

昨年の BP の石油生産量は日量平均 1,268 千 B/D であり、前年(2017 年)に比べ 6.5%減少している。一方天然ガスは日量平均 7,374mmcf であり前年より 15%増加した。

石油と天然ガスの合計生産量は石油換算で 2,539 千 B/D となり、2017 年比では 3%増である。

### **4. Total の 2018 年第 4 四半期(10-12 月)及び通年(1-12 月)の業績**

\* 同社ホームページ:

<https://www.total.com/en/media/news/press-releases/2018-results-outlook>

#### (1)売上高

Total の 2018 年 10-12 月の売上高は 525 億ドルであり、また通年売上高は 2,094 億ドルであった。前年同期比では 10-12 月期は 11%、通年ベースでは 22%の増収である。

#### (2)利益

10-12 月期は 11 億ドル、通年では 114 億ドルの利益であり、2017 年に比べ四半期ベースでは 11%、通年では 33%の増益である。通年利益のうち上流部門の利益は 102 億ドルで前年に比し 71%増加、下流部門は 34 億ドルの利益で前年を 11%下回った。(注、最終損益額には石油化学部門その他の損益が合算されているため、部門別の上流・下流部門の損益合計額とは一致しない。)

#### (3)売上高利益率

通年ベースの売上高利益率は 5.5%であり、前年の 5%より改善されている。

#### (4)設備・探鉱投資

2018年の年間の設備・探鉱投資額は156億ドルであり、これは2017年を34%上回っている。

#### (5)石油・ガス生産量

昨年のTotalの石油生産量は日量平均1,566千B/Dであり、前年(2017年)比16%増であった。天然ガスは前年とほぼ同水準の日量平均6,599mmcf/dである。

石油と天然ガスの合計生産量は石油換算で2,775千B/Dとなり、2017年比8%増である。

(五社の中で最も高い利益率を誇る！)

### **5. Chevronの2018年第4四半期(10-12月)及び通年(1-12月)の業績**

\* 同社ホームページ:

<https://www.chevron.com/stories/chevron-reports-fourth-quarter-net-income-of-3-7-billion-annual-earnings-of-14-8-billion>

#### (1)売上高

Chevronの2018年10-12月の売上高は424億ドルであり、また通年売上高は1,664億ドルであった。前年同期比ではそれぞれ13%及び17%の増収である。

#### (2)利益

10-12月期は37億ドルの利益、通年では148億ドルの利益である。前年同期と比較すると通年では前年の61%増であった。通年利益のうち上流部門は前期比63%増の133億ドルの利益を計上したが、下流部門の利益は前年比27%減の38億ドルにとどまっている。(注、最終損益額には石油化学部門その他の損益が合算されているため、部門別の上流・下流部門の損益合計額とは一致しない。)

#### (3)売上高利益率

通年ベースの売上高利益率は、8.9%であり、前年の6.5%を上回っている。

#### (4)設備・探鉱投資

2018年の年間の設備・探鉱投資額は201億ドルであり、これは2017年比で7%増である。

#### (5)石油・ガス生産量

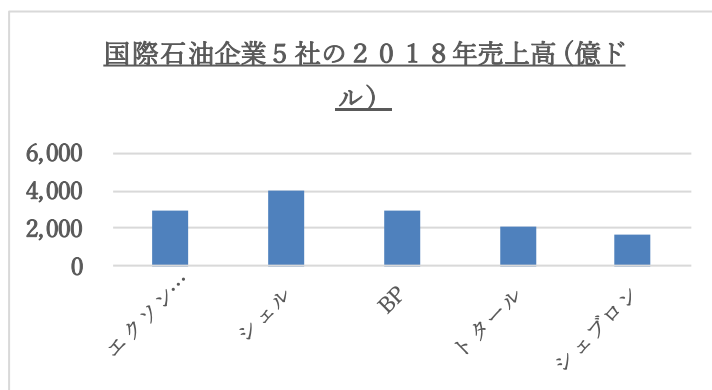
昨年のChevronの石油生産量は日量平均1,782千B/Dであり、前年より3.4%増加した。天然ガスは日量平均6,889mmcf/dで前年より14%増加している。

石油と天然ガスの合計生産量は石油換算で2,930千B/Dとなり、2017年比では7%増である。

## **II. 2018年の業績比較**

(売上トップのShellはChevronの2倍以上！)

## 1. 売上高



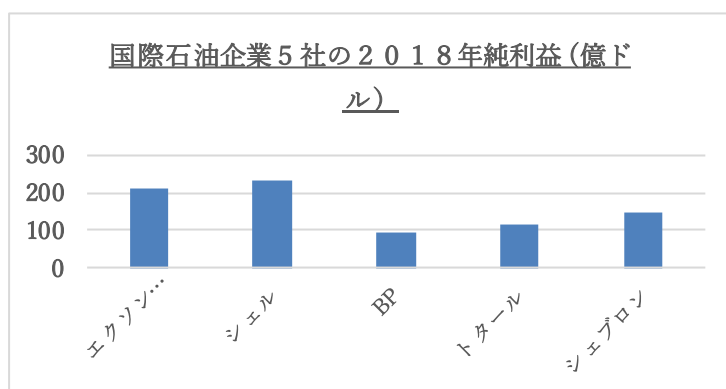
ここでは ExxonMobil, Shell, BP, Total 及び Chevron 5社の2018年の売上高を比較する。5社の中で売上高が最も大きいのは Shell の3,966億ドルであり、これに続くのが BP 2,988億ドル、ExxonMobil 2,902億ドルである。BP、ExxonMobil の売上高は Shell の4分の3にとどまっている。なお後述する8カ年(2011-2018

年)業績推移で詳しく触れるが、2012年までの売上高は ExxonMobil がトップであったが、2013年以降の6年間は Shell がトップである。

Total、Chevron の売上高はそれぞれ2,094億ドル及び1,664億ドルで、Chevron はトップの Shell の売上高の4割に過ぎない。

(Shell は利益もトップ、Total、BP の2倍以上！)

## 2. 利益



Shell が5社の中で利益額が最大であり(234億ドル)、これに次ぐのが ExxonMobil の208億ドルで、この二社が利益200億ドルを超えている。これに続いて Chevron が148億ドル、Total が110億ドルと100億ドル台の利益を確保している。これら4社に比べてBPの昨年の利益は94億ドルにとどまっており、トッ

プの ExxonMobil の4割の低い水準である。

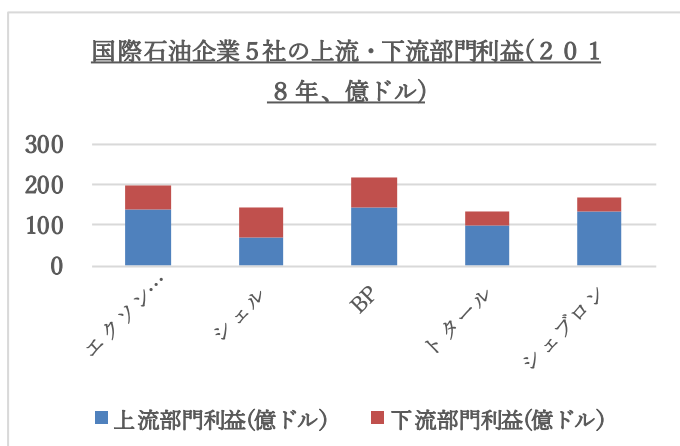
## 3. 上流部門/下流部門利益

(注)上記2の利益には上流部門及び下流部門(石油精製販売部門)の他化学部門の利益が含まれている場合があります(本項の合計額とは必ずしも一致しない。)

上流部門の利益は各社によって大きな格差があり、最も多いのは BP の146億ドル、次いで ExxonMobil 141億ドル、Chevron 133億ドルと続いている。Total は102億ドルで Shell は5社の中で最も少ない68億ドルにとどまっている。

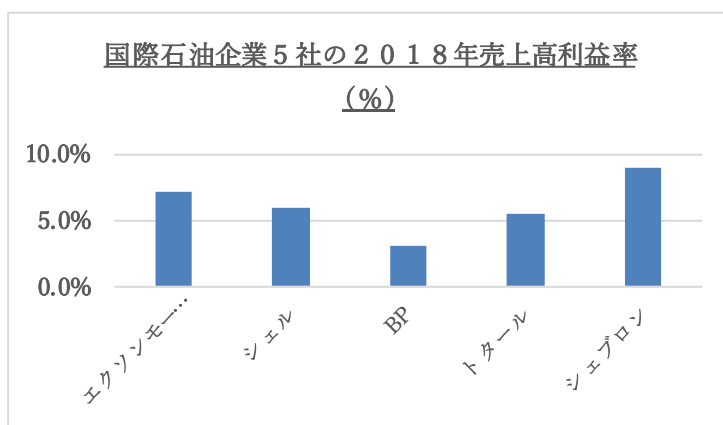
下流部門は各社の格差が比較的小さい。利益が最も多いのは Shell と BP の76億ドルで、これにつぐのが ExxonMobil の60億ドルである。Chevron、Total の2社は上位3社よりかなり少なく、それぞ

れ38億ドル及び34億ドルである。



上流部門は保有する鉱区の優劣により大きな開きが生まれるのに対し、下流部門は各社の精製設備の競争力に大きな差が無く、市場における販売力の違いに損益格差があるためと考えられる。

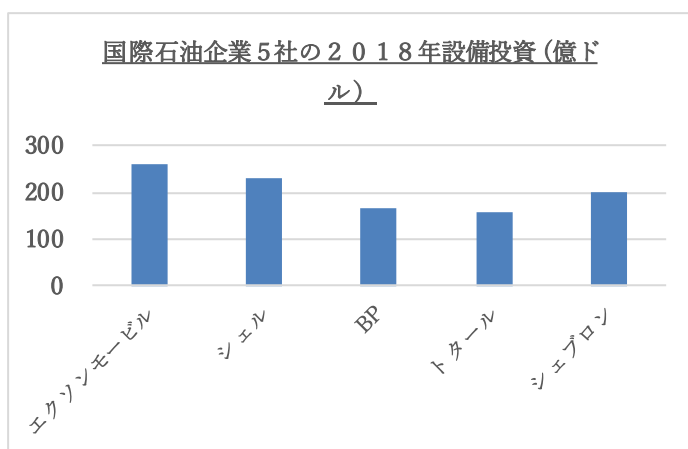
#### 4. 売上高利益率



売上高と利益の比率である売上高利益率を見ると、Chevron が8.9%と最も高く、ExxonMobil が7.2%で続いている。Shell は5.9%、Total の利益率は5.5%である。Shell は売上高及び利益が5社の中では最も大きいですが、売上高利益率は5社中の3番目にとどまっている。BP は利益率が3.1%にとどまっております、他の4社に比べて際立って低い。

2010年のメキシコ湾原油流出事故の後遺症を今も引きずっていることが同社の決算書から見て取れる。

#### 5. 設備投資額

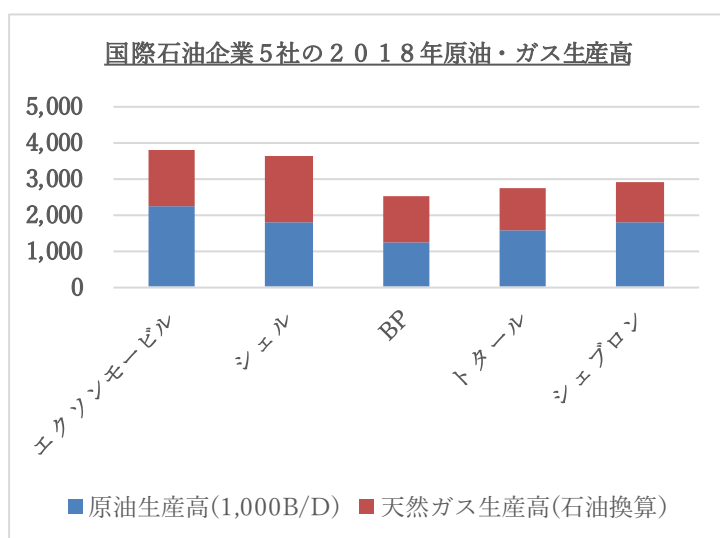


2018年の5社の設備投資額はExxonMobil が259億ドルと最も多く続いてShellが230億ドル、シェブロン201億ドル、BP167億ドルである。Total は5社の中で最も少なくエクソンモービルの6割の156億ドルである。



(石油と天然ガスを合わせ400万 B/D に迫る ExxonMobil)

## 6. 石油及び天然ガス生産量



### (1) 石油生産量

昨年の石油生産量が最も多かったのは ExxonMobil の2,266千 B/D であり、5社の中で同社だけが2百万 B/D を超えている。ExxonMobil に次いで生産量が多いのは Shell(1,803千 B/D)、第3位は Chevron(1,782千 B/D)で、両社の生産量は ExxonMobil の8割である。Total は ExxonMobil の7割の1,566千 B/D、BP は最も少ない1,268千 B/D の石油を生産しており、

ExxonMobil の6割弱にとどまっている。

### (2) 天然ガス生産量

天然ガスの生産量が最も多いのは Shell の日産109億立方フィートで石油に換算すると1,863千 B/D であった。Shell のみが100億立方フィートを超えており、2位は ExxonMobil の94億立方フィート(石油換算1,567千 B/D)である。3位以下は BP(同1,271千 B/D)、Total(1,209千 B/D)、Chevron(1,148千 B/D)と続いている。

### (3) 石油・天然ガス合計生産量

石油と天然ガスの合計生産量が最も多いのは ExxonMobil であり石油換算で3,833千 B/D であり、2位は Shell の3,666千 B/D。その他の3社は Chevron(2,930千 B/D)、Total(2,775千 B/D)、BP(2,539千 B/D)と200万 B/D 台に並んでいる。ExxonMobil の生産量を100とした場合、他の4社は Shell96、Chevron76、Total と BP はそれぞれ72及び66である。

各社の石油と天然ガスの比率を見ると、Chevron は石油61%、天然ガス39%であり5社の中では石油の比率が最も高い。その他4社の石油：天然ガスの比率はそれぞれ、ExxonMobil(石油59%：天然ガス41%)、Total(石油56%：天然ガス44%)、BP(石油50%：天然ガス50%)、Shell(石油49%：天然ガス51%)である。Shell は5社の中では唯一天然ガスの生産が石油を上回っている。

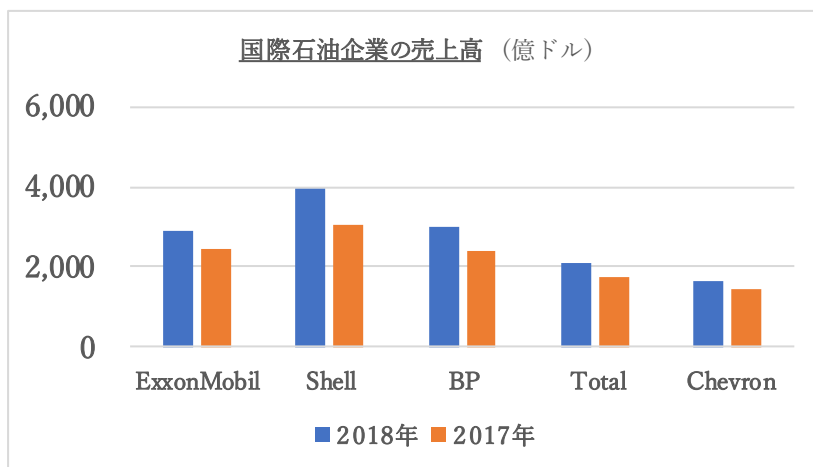
## III. 2017年と2018年の5社業績比較

2018年は前年に引き続き原油価格が上昇したため国際石油企業各社はいずれも売り上げが伸びた。利益についても ExxonMobil を除く4社は売上高を上回る増加率を示している。利益のうち上流部門は Shell、BP を含め Total、Chevron の各社も大幅に増加している。一方下流部門については Shell、Chevron 及び Total は前年を下回っている。設備投資については好調な決算を反映して

Total の34%増を始め、他の4社も前年の水準を上回っている。

(ExxonMobil は BP にも追い抜かれ3位に転落！)

## 1. 売上高



2017年及び2018年の5社の売上順位は両年ともトップは Shell である。前年売上高2位の ExxonMobil は今回は BP を下まわり3位にとどまっている。4位及び5位の Total と Chevron の順位は前年と変わらない。5社のうち売上高の伸び率が最も高かったのは Shell の23%であり、その他の4社も

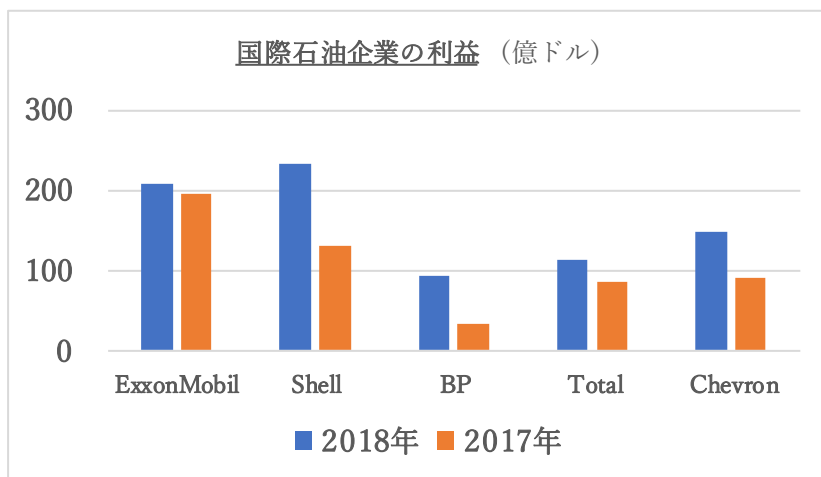
二桁の伸びを示している。両年の各社売上高は Shell は3,052億ドル(2017年)→3,966億ドル(2018年、以下同じ)、BP2,402億ドル→2,988億ドル、ExxonMobil 2,444億ドル→2,902億ドル、Total 1,715億ドル→2,094億ドル、Chevron 1,417億ドル→1,664億ドルであった。

売り上げ増加の要因は石油・天然ガス価格が上昇したことである。因みに代表的な指標原油である Brent 原油の2017年の年間平均価格は54.19ドル/バレルであり、2018年のそれは71.31ドル/バレルと32%アップしている。また天然ガスの指標価格である米国 Henry Hub 引渡価格も百万 BTU 当たり2017年の2.95ドルに対して2018年は3.13ドルであり、6%上がっている<sup>2</sup>。

(上流部門の収益が低い Shell !)

## 2. 損益

### (1)総合損益

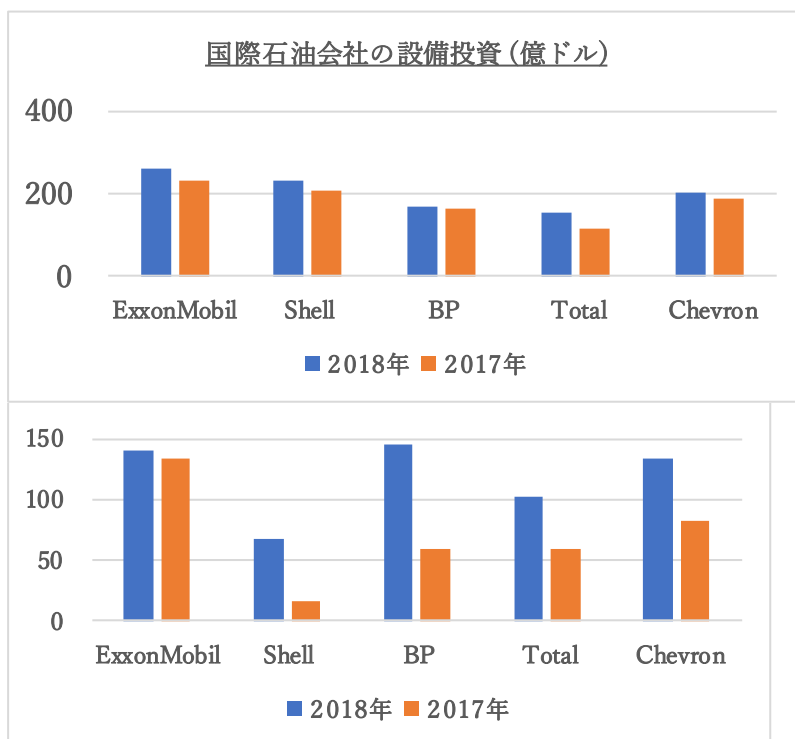


2018年の利益を前年の2017年と比較すると各社ともに高い利益を計上、特に Shell 及び BP は対前年比2~3倍の利益を上げ、5社すべてが増益であった。5社のうち ExxonMobil、Shell の利益は200億ドルを超えている。

2018年に5社で最も利

益が高かったのは Shell の234億ドルであり、前年の1.8倍である。また BP は5社の中で利益は最も少ないが前年の34億ドルから94億ドルに急増している。ExxonMobil の2018年の利益は208億ドルであり、2017年(197億ドル)同様堅実な業績を続けている。Chevron 及び Total も100～

150億ドルの利益を計上、それぞれ61%及び33%の大幅な増益であった。

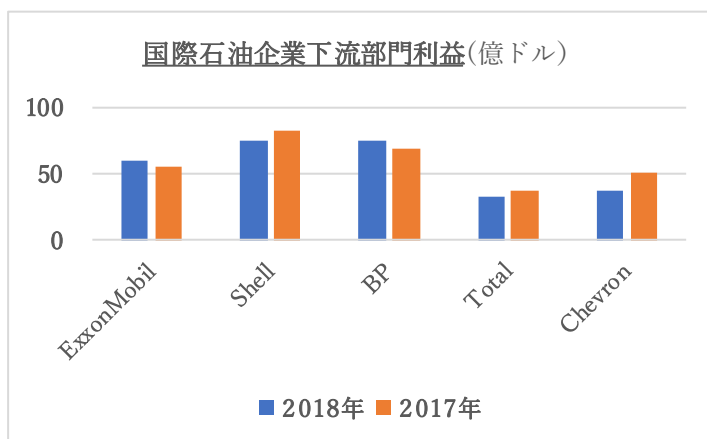


## (2) 上流部門と下流部門の損益比較

各社の利益を上流部門(生産)と下流部門(精製)に分けてみると各社とも上流部門の利益の伸長が著しい。一方下流部門は利益の増減幅が小さく Shell、Chevron 及び Total 3社は前年を下回っている。

上流部門を見ると、2017年は Shell が16億ドルで最も少なく、BP、Total は60億ドルで並び、Chevron は82億ドルといずれも

100億ドル未満であり、ExxonMobil のみが134億ドルの利益を上げた。これに対して2018年は BP が前年比4倍以上の146億ドルの利益を計上しており、ExxonMobil、Chevron、Total も100億ドル以上の利益を計上している。



次いで下流部門を見ると、ExxonMobil 及び BP 2社は前年の利益を下回り、その他の3社が前年を上回る利益を出している。但しその振れ幅は小さく、Chevron の3割減益が目立つものの他の4社は1割程度の増減にとどまっている。

(注) 最終損益額には石油化学部門

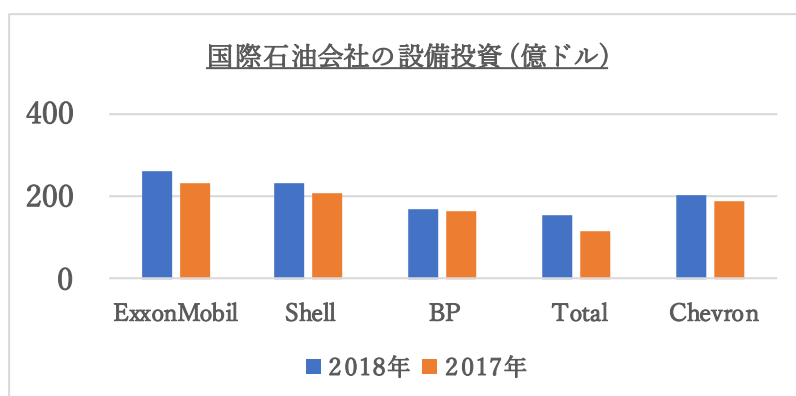
その他の損益が合算されているなど各社によって異なるため、部門別の上流・下流部門の損益合計額とは一致しない

(各社とも毎年100億ドル以上をコンスタントに投資！)

### 3. 設備投資

2017年と2018年の5社の設備投資は対前年比でいずれも増加している。ExxonMobil の投資額は231億ドル(2017年)→259億ドル(11%増)であり、2年連続して5社のトップである。これに続く

のが Shell(208億ドル→230億ドル、9%増)、Chevron(188億ドル→201億ドル、6%増)である。

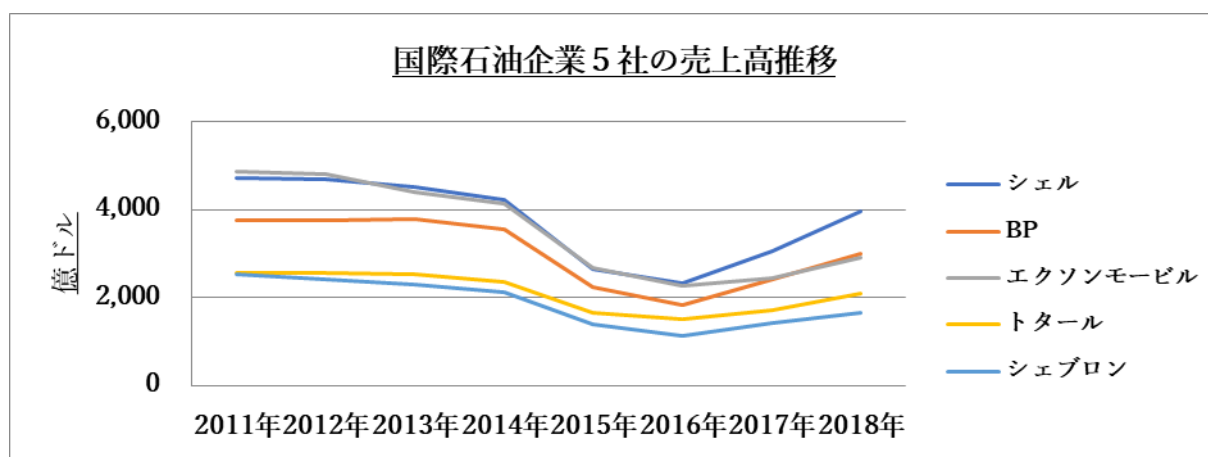


また BP は対前年横ばい(166億ドル→167億ドル)であった。Totalは2017年、18年とも5社の中で最も少ない投資額であるが、2018年は25%の156億ドルと大幅に増加し他社に追いついている。

#### IV. 8カ年(2011-2018年)業績推移の比較

ここでは2011年から2018年までの過去8年間の5社の業績の推移を比較検討する。因みにBrent原油は2011年から13年までの3年間は年間平均価格が100ドルを超えている。しかしその後2015年は一転して50ドル台に半減、2016年初めには30ドルを割るまでに落ち込んでいる。その後回復し2018年の年間平均価格は71ドルに上昇している。5社の決算数値はこの価格変動をほぼ忠実に反映していると言えよう。

##### 1. 売上高

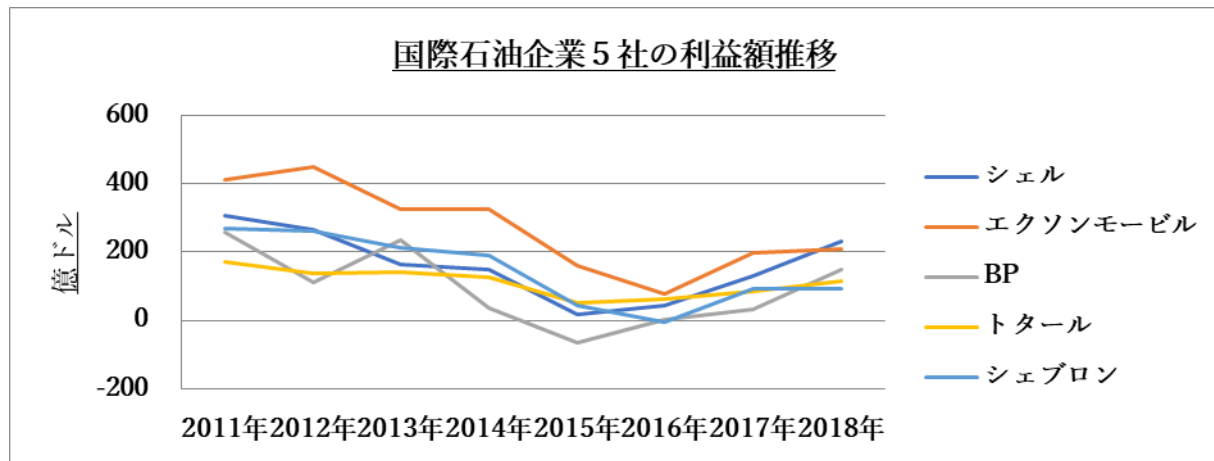


2011年の売上高トップはExxonMobilの4,864億ドルでありShellが4,702億ドルで第2位であった。売上高第3位はBP(3,755億ドル)で、TotalとChevronはそれぞれ2,571億ドル及び2,537億ドルであった。2012年はExxonMobilが引き続きトップであったが、Shellとの差はわずかであり、その後2015年までは毎年トップが入れ替わる構図であった。しかし2016年以降はShellの売上の伸びが大きく3年連続で5社のトップを続ける一方、ExxonMobilは増収率が低く、2018年にはBPにも追い抜かれ売上高3位に落ちている。

2016年までのBPの売上高はExxonMobil、Shellの8割前後で3位にとどまっていた。しかし2018年の売上高は2,988億ドルとなり、ExxonMobilの2,902億ドルを上回っている。ChevronおよびTotalは常にTotalが5位、Chevronが6位であり、トップの5割前後の水準で推移している。

年毎に見ると2011年から2014年までは各社とも売上高は高い水準を維持し続けた。しかし2015-16年は原油価格が急落、ピーク時の2011年の売上高の半分程度に急落した。その後2017年、2018年と回復傾向にあり、Shell、BP、Total は2011年の8割台まで戻しているが、ExxonMobil 及び Chevron は回復のテンポが遅く2011年の6~7割程度にとどまっている。

## 2. 利益



2011年から2018年までの5社の利益の推移を見ると、2011年は ExxonMobil が他の4社を大きく引き離して411億ドルの利益を計上、Shell が約100億ドル少ない308億ドル、Chevron と BP は260億ドル前後であり、5社の中で最も少ない Total の利益は ExxonMobil の4割、171億ドルにとどまっていた。

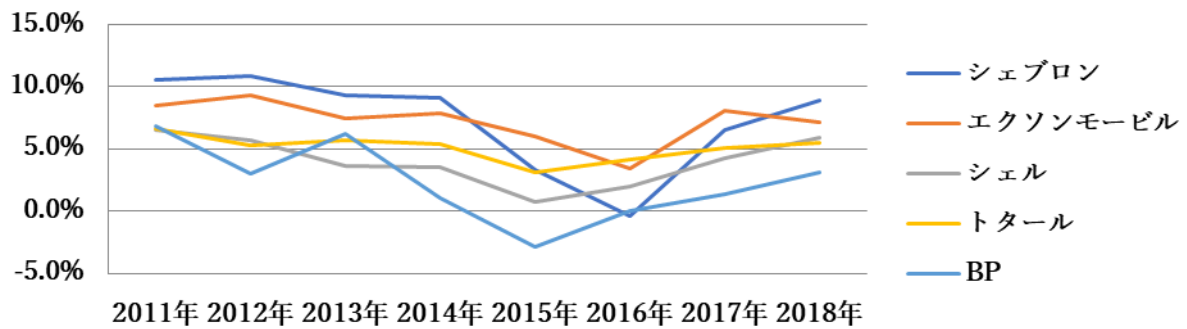
2012年以降は各社によって多少異なるものの2015年あるいは2016年まで利益は年々減少傾向にあり、例えば ExxonMobilの場合2016年の利益は78億ドルにとどまり、ピーク時の2012年の2割の低水準である。2011年が利益のピークであったその他の4社も利益は大幅に減少し続け、BP は2015年、Chevron は2016年にそれぞれ欠損を計上している。Shell の場合ピーク時の2011年に比べ2015年の利益はわずか6%、19億ドルにとどまっている。

2017年から2018年にかけては各社とも利益が回復、2018年は Shell 234億ドル、ExxonMobil 208億ドル、BP 148億ドル、Total 114億ドル、Chevron 94億ドルの利益を計上している。ExxonMobil は他社に比べ利益の回復が遅れており、2011年から2017年まで7年間維持していた利益トップの座を Shell に明け渡している。その他の4社の利益は2014年あるいは2015年の水準に戻っている。

## 3. 売上高利益率

2011年の売上高利益率は、Chevron が10.6%と最も高く、次いで ExxonMobil 8.4%、BP 6.8%で、Total と Shell が共に 6.6%であった。Chevron はその後2014年まで利益率のトップで毎年10%前後の高い利益率を達成している。ExxonMobil も7~9%の利益率を維持した。

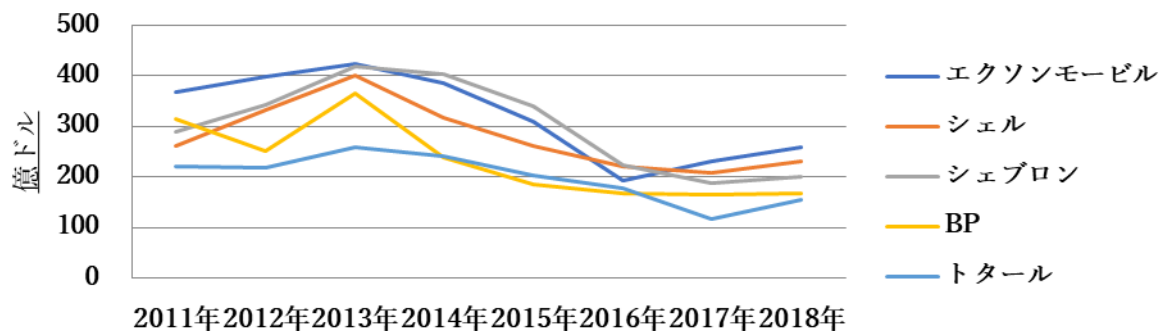
国際石油企業5社の売上高利益率の推移



しかし2015年から2016年にかけては各社とも利益率が急落、特に Chevron は2014年の9.1%から2015年には3.3%に下落、さらに2016年にはマイナス0.4%に転落している。BP は Chevron より一足早く2014年から利益率が急落、同年は1.1%、さらに2015年にはマイナスの利益率(-2.9%)を記録した。2016年は各社によって明暗が分かれ ExxonMobil と Chevron は2年続けて利益率が下落した一方、その他の3社は利益率が回復している。そして2017年には全社で利益率が改善、2018年も ExxonMobil を除く5社は連続して向上している。2018年の各社の利益率はトップが Chevron の8.9%、2位以下は ExxonMobil の7.2%、Shell 5.9%、Total 5.5%、BP3.1%であった。

#### 4. 設備投資

国際石油企業5社の設備投資額の推移



2011年の設備投資額は ExxonMobil が368億ドルで最も多く、BP(315億ドル)、Chevron(291億ドル)、Shell(261億ドル)と続き Total は222億ドルで最も少なかった。翌2012年は BP を除く4社が前年を上回り、さらに2013年には5社すべてで設備投資が増加、ExxonMobil、Chevron 及び Shell の投資額は400億ドルを突破、BP366億ドル、Total259億ドルといずれも過去最高の水準に達した。

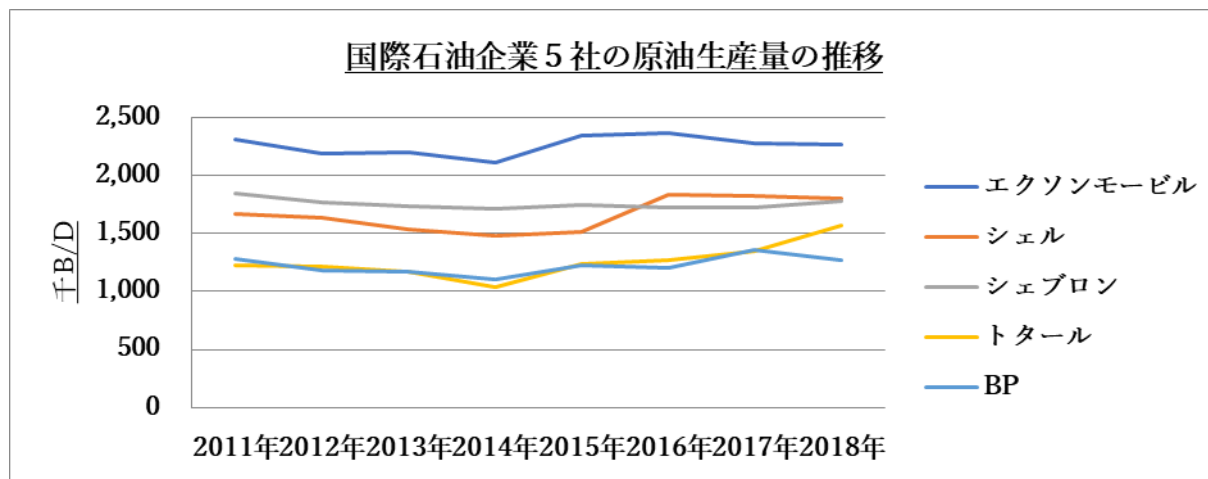
しかし2014年から2016年までの3年間は5社すべてで連続して設備投資が減少している。この結果2016年の ExxonMobil の投資額は193億ドルとピーク時に比べほぼ半減、5社の投資額はいずれも200億ドル前後にとどまった。2017年は各社で明暗が分かれ Total 及び Chevron は引き続き前年を割り込んだ一方、ExxonMobil の設備投資は回復の兆しを見せた。



そして2018年は全社の設備投資が前年を上回り、トップの ExxonMobil は259億ドル、シェル230億ドル、シェブロン201億ドルとなり、BP 及び Total は160億ドル前後であった。但しいずれの企業も2011年の投資額を下回っており、2011年を100とした場合 Shell の88が最高であり、BP は53にとどまっている。

## 5. 石油及び天然ガス生産量

### (1)石油生産量

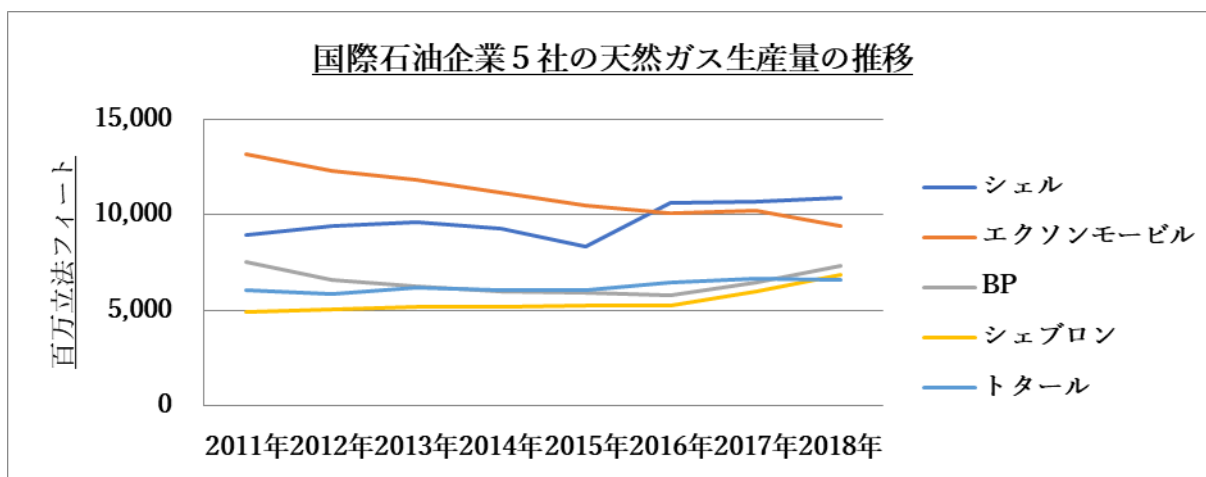


5社の2011年から2018年までの石油生産量の推移を見ると、8年間を通じて ExxonMobil は他の4社を大きく引き離している。同社の生産量は2,312千 B/D(11年) →2,185千 B/D(12年) →2,202千 B/D(13年) →2,111千 B/D(14年) →2,345千 B/D(15年) →2,365千 B/D(16年) →2,283千 B/D(17年) →2,266千 B/D(18年)と5社の中で唯一2百万 B/D 以上を維持している。

ExxonMobil 以外の2011年の生産量は Chevron (1,849千 B/D)、Shell (1,666千 B/D)、BP (1,285千 B/D)、Total (1,226千 B/D)の順であった。2011年以降2014年まで5社はいずれも毎年生産量が減少し続けており、2014年の各社の生産量は ExxonMobil 2,111千 B/D、Chevron 1,709千 B/D、Shell 1,484千 B/D、BP 1,106千 B/D、Total 1,034千 B/Dに落ち込んだ。2015年から2016年にかけては全社の生産量は増加傾向にあり、2017年、2018年は Total が増産を続けているのに対し、他の4社はほぼ横ばいの状態である。5社の中では特に2015年から2016年にかけての Shell の増産が大きく、同社は Chevron を追い抜き ExxonMobil について2位の生産量を誇っている。

2011年の生産量を100とした場合、2018年の各社生産量は Total 128、Shell 108と2社が2011年の水準を上回る一方、BP、ExxonMobil 及び Chevron 3社はそれぞれ 99、98、96と2011年の水準に達していない。

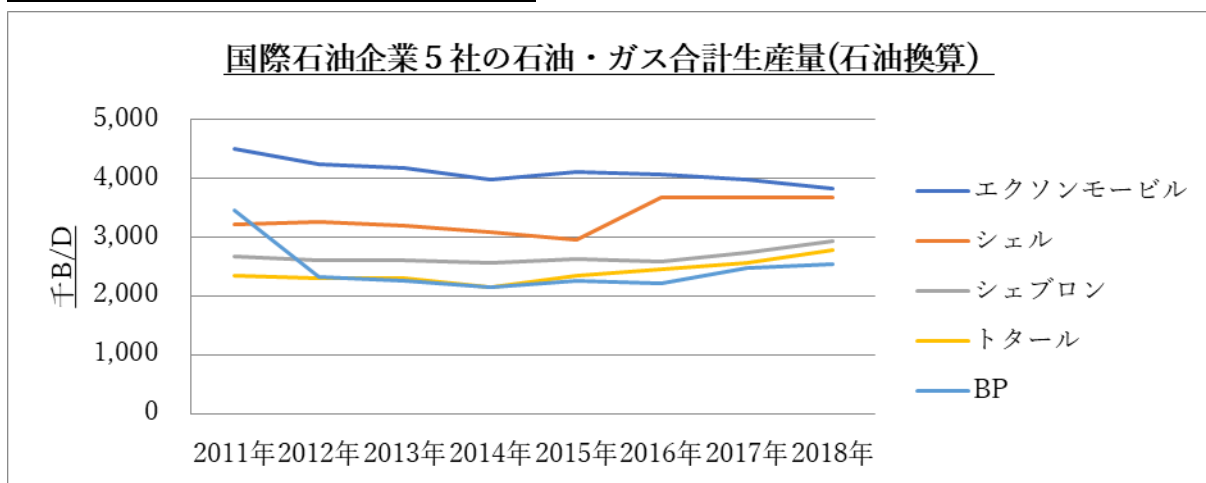
### (2)天然ガス生産量



2011年から2018年までの天然ガスの生産量は各社で明暗が分かれている。2011年の生産量は ExxonMobil が132億立法フィート/日(以下 cfd)で5社のトップであり、Shell 90億 cfd、BP75億cfdと続き、Total と Chevron はこれら3社よりかなり低く61億cfdと49億cfdである。ExxonMobil は2018年まで8年間連続で減少しており、2018年には100億cfdをわり2011年の7割にとどまっている。これに対して Shell は2016年に100億cfdを超えて ExxonMobil の生産量を上回り、2018年までの3年間は100億cfd台を維持している。

2011年に75億cfdであった BP の生産量はその後58億cfdまで減少したが、2017年に上昇に転じ、2018年には2011年とほぼ同じ水準に戻っている。Chevron と Total は着実に生産量を増加させている。

### (3) 石油・天然ガス合計生産量(石油換算)



石油と天然ガスの合計生産量(石油換算)を見ると、2011年には ExxonMobil がトップの4,506千 B/D である。これに続いて BP(3,454千 B/D)及び Shell(3,215千 B/D)が300万 B/D 台、Chevron(2,673千 B/D)及び Total(2,346千 B/D)は2百万 B/D 台であった。

ところが翌2012年に BP の生産量が2,319千 B/D に急減し現在も5社の中でもっとも少ない生産量にとどまっている。一方 Shell は2015年まで横ばいを続けた後、2016年に生産量が3,668千 B/D と大幅に上昇、2018年は3,666千 B/D であり ExxonMobil(3,833千 B/D)と肩を並べる



水準に達している。

2011年を100とした場合の2018年の各社の生産量は Total 118、Shell 114、Chevron110  
でこの3社が2010年を上回っているが、ExxonMobilとBP はいずれも下回っており、特にBP は4  
分の3程度まで低下している。

(完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行

〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601

Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642

E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

## 2018年第4四半期(10-12月)及び通年(1-12月)国際石油企業の業績

年		ExxonMobil	Shell	BP	Total	Chevron
売上高(百万ドル)	2018年10-12月	71,895	102,228	75,677	52,495	42,352
	前年同期	66,515	85,422	67,816	47,351	37,616
	増減(%)	8.1%	19.7%	11.6%	10.9%	12.6%
	2018年1-12月	290,212	396,556	298,756	209,363	166,399
	前年1-12月	244,363	305,179	240,208	171,493	141,722
	増減(%)	18.8%	29.9%	24.4%	22.1%	17.4%
利益(百万ドル)(*)	2018年10-12月	6,000	5,590	766	1,132	3,730
	前年同期	8,380	3,807	27	1,021	3,111
	増減(%)	-28.4%	46.8%	2737.0%	10.9%	19.9%
	2018年1-12月	20,840	23,352	9,383	11,446	14,824
	前年1-12月	19,710	12,977	3,389	8,631	9,195
	増減(%)	5.7%	79.9%	176.9%	32.6%	61.2%
売上高利益率(%)	2018年10-12月	8.3%	5.5%	1.0%	2.2%	8.8%
	前年同期	12.6%	4.5%	0.0%	2.2%	8.3%
	2018年1-12月	7.2%	5.9%	3.1%	5.5%	8.9%
	前年1-12月	8.1%	4.3%	1.4%	5.0%	6.5%
上流部門利益(百万ドル)(*)	2018年10-12月	3,313	1,601	3,886	2,476	3,290
	前年同期	8,352	2,050	2,223	1,805	5,291
	増減(%)	-60.3%	-21.9%	74.8%	37.2%	-37.8%
	2018年1-12月	14,079	6,798	14,550	10,210	13,316
	前年1-12月	13,355	1,551	5,865	5,985	8,150
	増減(%)	5.4%	338.3%	148.1%	70.6%	63.4%
下流部門利益(百万ドル)(*)	2018年10-12月	2,704	2,918	2,169	900	859
	前年同期	1,564	1,116	1,474	886	1,279
	増減(%)	72.9%	161.5%	47.2%	1.6%	-32.8%
	2018年1-12月	6,010	7,601	7,561	3,379	3,798
	前年1-12月	5,597	8,258	6,967	3,790	5,214
	増減(%)	7.4%	-8.0%	8.5%	-10.8%	-27.2%
設備投資(百万ドル)	2018年10-12月	7,843	7,147	5,962	2,708	5,761
	前年同期	8,999	5,861	4,422	3,638	5,435
	増減(%)	-12.8%	21.9%	34.8%	-25.6%	6.0%
	2018年1-12月	25,923	23,011	16,707	15,568	20,106
	前年1-12月	23,080	20,845	16,562	11,636	18,821
	増減(%)	12.3%	10.4%	0.9%	33.8%	6.8%

原油生産量 (1,000B/D)	2018年10-12月	2,348	1,885	1,321	1,589	1,862
	前年同期	2,251	1,771	1,344	1,389	1,713
	増減(%)	4.3%	6.4%	-1.7%	14.4%	8.7%
	2018年1-12月	2,266	1,803	1,268	1,566	1,782
	前年1-12月	2,283	1,825	1,356	1,346	1,723
	増減(%)	-0.7%	-1.2%	-6.5%	16.3%	3.4%
天然ガス生産量 (100万 cfd)	2018年10-12月	9,974	11,035	7,574	6,994	7,328
	前年同期	10,441	11,518	7,176	6,832	6,162
	増減(%)	-4.5%	-4.2%	5.5%	2.4%	18.9%
	2018年1-12月	9,405	10,905	7,374	6,599	6,889
	前年1-12月	10,211	10,668	6,436	6,662	6,032
	増減(%)	-7.9%	2.2%	14.6%	-0.9%	14.2%
原油・ガス生産量 (石油換算 1,000B/D)	2018年10-12月	4,010	3,788	2,627	2,876	3,083
	前年同期	3,991	3,756	2,581	2,613	2,740
	増減(%)	0.5%	0.9%	1.8%	10.1%	12.5%
	2018年1-12月	3,833	3,666	2,539	2,775	2,930
	前年1-12月	3,985	3,664	2,466	2,566	2,728
	増減(%)	-3.8%	0.1%	3.0%	8.1%	7.4%

\* 総合損益には石油化学部門あるいはその他の損益を含むため、上流部門・下流部門損益の合計額とは一致しない場合がある。

<sup>1</sup> BP 決算資料より

[https://www.shell.com/investors/financial-reporting/quarterly-results/quarterly-results-2018/q4-2018/\\_jcr\\_content/par/toptasks\\_1119141760.stream/1548859801478/e115c5c3687cd1fe1b04f6a70ad1f1d6eea5cf613e1e65ad445ffb02ff2ce7ea/q4-2018-suppl-finandopdisclosure-document.pdf](https://www.shell.com/investors/financial-reporting/quarterly-results/quarterly-results-2018/q4-2018/_jcr_content/par/toptasks_1119141760.stream/1548859801478/e115c5c3687cd1fe1b04f6a70ad1f1d6eea5cf613e1e65ad445ffb02ff2ce7ea/q4-2018-suppl-finandopdisclosure-document.pdf)

<sup>2</sup> Shell 決算付属資料参照。

[https://www.shell.com/investors/financial-reporting/quarterly-results/quarterly-results-2018/q4-2018/\\_jcr\\_content/par/toptasks\\_1119141760.stream/1548859801478/e115c5c3687cd1fe1b04f6a70ad1f1d6eea5cf613e1e65ad445ffb02ff2ce7ea/q4-2018-suppl-finandopdisclosure-document.pdf](https://www.shell.com/investors/financial-reporting/quarterly-results/quarterly-results-2018/q4-2018/_jcr_content/par/toptasks_1119141760.stream/1548859801478/e115c5c3687cd1fe1b04f6a70ad1f1d6eea5cf613e1e65ad445ffb02ff2ce7ea/q4-2018-suppl-finandopdisclosure-document.pdf)